## BEST AVAILABLE COPY

19日本園特許庁(JP)

①爽用新家出願公開

平3-14367

## ♥ 公開実用新案公報(U)

@Int. Cl. 5

識別記号

庁內整理番号

**69公開 平成3年(1991)2月1** 

F 16 H 61/18 F 16 H 59:14 7331-3 J 7331-3 J 7331-3 J

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2)

砂考案の名称

自動変速機を備えた車両の制御装置

到爽 顧 平1~75386

弘

❷出 頤 平1(1989)6月27日

②考案 者 植田

俊 宏

広島県安芸郡府中町新地3番1号 マッタ株式会社内

の出 騒 人 マッグ株式会社

広島県安芸郡府中町新地3番1号

砂代 理 人 弁理

弁理士 前 田

外 2 名

#### 図実用新案登録請求の範囲

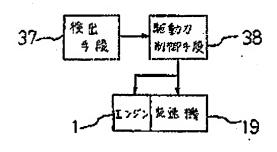
單両の運転状態が所定の状態量を越えたことを 検出する検出手段と、該検出手段の出力を受け、 運転状態が所定の状態量を越えたときに、変速機 に作用する駆動力を少なくとも高駆動力作用運転 領域で低下させるように制御する駆動力制御手段 とを備えたことをことを特徴とする自動変速機を 備えた車輌の制御装置。

#### 図面の簡単な説明

第1図は本考案の構成を示す図である。第2図

以下の図面は本考案の実施例を示し、第2図をの全体構成図、第3図は変速機コントロール: ットでの信号処理の手順を示すフローチャー 図、第4図は変速パターンのマップを示す特性である。第5図は他の実施例を示す第3図相: である。

1…エンジン、19…変速機、20…エンジコントロールユニット、31…変速機コントレルユニット、37…検出手段、38,38′・動力制御手段。



第 1 図

1…エンジン

19…変速機

20…エンジンコントロールユニット

31…変速機コントロールユニット

37…後出手段

38.38′ …駆動力制御手段

# **BEST AVAILABLE COPY**

### 実開 平3-14367(2

